、その端数を四捨五入する。

算式の符号

F　次の算式Ⅰによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には3とし、1に満たないときは1とする。）

算式Ⅰ

$F = \underline{111.11} \times \{ (j - i) \diagup i \} \times (\underline{1 \diagup 10}) + \underline{1.04}$

$\{ (j - i) \diagup i \} \times (\underline{1 \diagup 10})$ に小数点以下4位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式Ⅰの符号

［略］

j　令和２年から令和４年までの各年における第一次産業産出額の合計額を 3 で除して得た数（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

G　次の算式Ⅱによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には3とし、1に満たないときは1とする。）

算式Ⅱ

$G = \underline{104.17} \times \{ (l - k) \diagup k \} \times (\underline{1 \diagup 9}) + \underline{0.44}$

$\{ (l - k) \diagup k \} \times (\underline{1 \diagup 9})$ に小数点以下4位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式Ⅱの符号

［略］

l　工業統計調査規則によつて公表された令和元年における製造品出荷額、経済センサス活動調査規則によつて公表された令和２年における製造品出荷額及び経済構造実態調査規則によつて公表された令和３年における製造品出荷額の合計額を3で除して得た数（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

［略］

M　次の算式Ⅷによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には3とし、1に満たないときは1とする。）

算式Ⅷ

$M = \underline{341.88} \times \{ (z - y) \diagup y \} \times (\underline{1 \diagup 9}) - \underline{1.58}$

$\{ (z - y) \diagup y \} \times (\underline{1 \diagup 9})$ に小数点以下 4 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式Ⅷの符号

［略］

、その端数を四捨五入する。

算式の符号

F　次の算式Ⅰによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には3とし、1に満たないときは1とする。）

算式Ⅰ

$F = \underline{112.99} \times \{ (j - i) \diagup i \} \times (\underline{1 \diagup 9}) + \underline{1.05}$

$\{ (j - i) \diagup i \} \times (\underline{1 \diagup 9})$ に小数点以下4位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式Ⅰの符号

［同左］

j　令和元年から令和 3 年までの各年における第一次産業産出額の合計額を 3 で除して得た数（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

G　次の算式Ⅱによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には3とし、1に満たないときは1とする。）

算式Ⅱ

$G = \underline{98.04} \times \{ (l - k) \diagup k \} \times (\underline{1 \diagup 8}) + \underline{0.33}$

$\{ (l - k) \diagup k \} \times (\underline{1 \diagup 8})$ に小数点以下4位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式Ⅱの符号

［同左］

l　工業統計調査規則によつて公表された平成 30 年及び令和元年における製造品出荷額並びに経済センサス活動調査規則によつて公表された令和２年における製造品出荷額の合計額を3で除して得た数（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

［同左］

M　次の算式Ⅷによつて算定した数（当該数に小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が 3 を超える場合には3とし、1に満たないときは1とする。）

算式Ⅷ

$M = \underline{266.67} \times \{ (z - y) \diagup y \} \times (\underline{1 \diagup 4}) + \underline{0.44}$

$\{ (z - y) \diagup y \} \times (\underline{1 \diagup 4})$ に小数点以下 4 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式Ⅷの符号

［同左］